

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室・施設部
<b>大項目</b>	<b>9 教育研究等環境</b>	
<b>中項目</b>		
<b>小項目</b>	9.0.1 教育研究等環境の整備に関する方針を明確に定めているか。	
<b>要素</b>	学生の学習および教員による教育研究環境整備に関する方針の明確化 校地・校舎・施設・設備に係る大学の計画	
<b>小項目</b>	9.0.2 十分な校地・校舎および施設・設備を整備しているか。	
<b>要素</b>	校地・校舎等の整備状況とキャンパス・アメニティの形成 校地・校舎・施設・設備の維持・管理、安全・衛生の確保	

## ○2009年度からの目標

1. 全キャンパスの整備充実計画を策定する委員会を設置し、統合的かつ継続的な整備を行う。
2. 情報機器の持込利用が可能スペースを増やし、ユビキタスな環境を拡大する。
3. 個人研究室の整備・充実を図り、研究の活性化を支援する。
4. 学生・大学院学生・教員間の学習・研究、交流・親睦・発信の機能を持つ学生共同学習スペースを確保する。
5. 環境側面とその影響を常に把握し、各キャンパスの省資源・省エネを行う。
6. バリアフリーな施設・設備を充実する。

## ○指標

1. 各キャンパスの整備・充実計画の進捗状況
2. 情報機器が利用できる建物の増減
3. 建物別の個人研究室平均面積
4. キャンパス別の学生共同学習スペースの設置数、総面積数、設備の充実度(物品販売などサービスの種類)
5. キャンパス別の電力消費量、光熱水費、CO<sub>2</sub>発生値
6. 障がい者用トイレ、点字ブロック、教室内ループなどの設置数